

学生の図書館活用方法



新しいことに興味を持てる場所

社会福祉学科 4年

畠山 知華子

HATAKEYAMA CHIKAKO

図書館の魅力として、皆さんは何を思い浮かべますか？自習スペースやグループワークルームのほか、豊富な専門書をあげる人も多いでしょう。もちろん、試験期間の勉強には席数の多い図書館がうってつけですし、友達とちょっと真面目に課題に取り組みたいときにはグループワークルームが使いやすいですね。

大学生の勉強に適した図書館ですが、今回は試験や課題以外の視点から図書館の活用法をご紹介します。ちなみに勉強での活用方法は昨年までのラポールをどうぞ。

まず紹介する活用方法は、将来どの分野に進みたいかを考えるきっかけにするというものです。2階の本棚には各学科の内容に関する本があります。なんとなくその背表紙をなぞっていると、授業で学んだことがどんな領域や職場で役に立つのか、思いをめぐらすことができます。本を1冊読むほどの元気はないという時、試験勉強に疲れた時におすすめです。もちろん、惹かれる本があればぜひ手に取ってみてくださいね。

また、まだ自分の知らない自分の好きなものを見つけることもできます。図書館の1階左手には、地域情報誌、ファッション誌、料理雑誌といった様々な雑誌の最新刊があります。情報収集にSNSを主に用いると好きなものに似た系統のものがたくさん見られますが、雑誌でそれ以外のものを見つけるのも新鮮です。アルバイトの前や電車待ちの時間に寄ってみてはいかがでしょうか。

それから番外編ですが、図書館ではたびたび利便性の向上などのためにアンケートを取っています。アンケートによっては、本学らしいグッズや図書館でしかもらえないようなおまけなどがもらえることがあります。簡単なものばかりなので、見かけたら答えてみることをおすすめします。

本学の図書館は一般の図書館と比べて小説などの文学は少ないですが、敬遠せずに、学生証があるうちにたくさん使ってみてくださいね。